

訳者からのひとこと

ファム・コン・ティエン著
『新しい意識』
東京外国語大学出版会、2022

1964年に南ベトナムで出版された、主に20世紀欧米の文学と哲学の新しい潮流を紹介する批評、エッセー集の翻訳です。人生に対する絶望の淵で、ヘンリー・ミラーやヘミングウェイ、サローヤン、アポリネール、カザンザキス、ニーチェらの作品に救いを求め、時に批評対象と一体化しながら綴られる若き日の著者の文章からは、文学や哲学が、高踏な知的趣味などでなく、己の人生に直結する問題としてどれほど驚くべき強度で受容されていたかを、うかがい知ることができると思います。

(野平宗弘)

